

平成25年度

学校だより

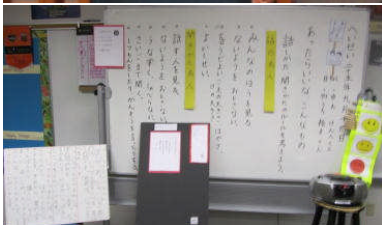
第20号

2013年9月21日

ヒューストン日本語補習校

校内研究授業

No 14 小学部 2年B組 デイリー先生 9/14



単元名
「話すこと 聞くこと」
ねらい
「あったらいいな」と
思うものをお友達に伝
えるために、上手な話
し方・聞き方を考えることができる。(4時間扱い第3時)

「群れて遊ぶということ」 ②

子どもは本来、群れて遊ぶ存在のように思う。しかし、それはある時代の子どもにあてはまる現象で、そうした思いはいかにすばらしくとも郷愁の世界の話で、現代の子どもにはあてはまらない。子どもが群れて遊ぶものだと思うのは、もしかしたら昔の子ども像にとらわれすぎているのかもしれない。

子どもたちの遊びが「群れ型」から「孤立型」へと変わった。それ自体は別に悪いことではないのだが、「群れ遊びは子どもの人間形成に多くの効用をもたらした」といわれていることも、つけ加えておきたい。

- ①体が丈夫になる
- ②心身が安定する
- ③直接体験を積む
- ④友だち関係が深まる
- ⑤自信を持てる
- ⑥意欲的になる

遊びが孤立化すると、上述の①～⑥的な効用を期待できなくなる。遊びが孤立化してもいいが、それだけでは友だちも少なく、自信も持てず、精神的にも不安定になるだろう。

また、美作大学長谷川教授の論文には次のような記述があります。



幼稚（保育）園内での自由遊びにおいて、保育者や教師は何に留意すればよいと考えることができるだろうか。

1つ目は、子どもたちの活動をしっかりと観察し、群れ集団に加われないでいる子どもたちをサポートすることである。群れ集団の中に入ってしまうと、群れ遊びの中で子どもたちは様々な体験をし、積極的に体を動かすことで体力の増進を期待することもできるが、そのきっかけが大切なのである。

2つ目は、自由遊びの中でも支配的（あるいは被支配的）な言動がないかどうかチェックし、問題があれば子どもたち同士で是正できるような働きかけを行う必要があることである。幼稚園教育要領においては、教師がトラブルを解決してしまうのではなく、子どもたちが当事者として解決できるように配慮することが求められていると考えるが、そうした経験が弱者にも配慮ができるリーダーの育成につながり、園内での群れ遊びの発展につながると考えることができよう。

運動能力が高い子は遊びに対して中心かつ積極的であり、リーダー的な存在であるが、本当の意味でのリーダーは、運動能力が低く、友達が少なく、他の子と円滑にコミュニケーションができない子どもにも配慮ができる存在であって欲しい。

秋分の日

今年は9月23日

元々農村部では、春分の頃に豊作を祈り、秋分の頃に豊作を祝う自然信仰があり、仏教の浸透とともに秋分は「秋の彼岸」として祖先を供養する意味を持ち始めました。

明治時代には秋分の中日を「秋季皇霊祭〔しゅうきこうれいさい〕」と定め、宮中において祖先をまつり日となった事がきっかけで、一般市民の間でもそのように定着していきました。



1948年には、お寺参りの日・先祖供養の日など、宗教的慣例としてのまつりの日だけではなく、広い意味で「祖先を敬い、亡くなった人を忍ぶ日」として国民の祝日に制定されました。

(日本文化いろは事典より)

生徒作品

中2～読んだこと～

「今週の記事から」 寺田 裕

- 1 タイトル 夏の高校野球：進学校彦根東学業との両立支えた主務
- 2 選んだ理由 高校野球のことが気になった
- 3 記事の要約

夏の甲子園初出場の彦根東の主務をする戸田選手は、工事で内野の広さしかないグラウンドをうまく使い文武両道な練習メニューを立て、チームを初の大会へ導いた。

4 感想・意見

現地校、補習校、野球、ピアノ、アートを同時に全部うまい割り合いでするのはむずかしいが、この記事を読んで僕もできるかもと感じた。

大学受験もある中、長い野球の練習に励んだ人たちはえらいと思った。自分のことよりも、チームが一番良いことをした戸田選手もえらかった。夢の甲子園に行けて、試合に出場はしなかったものの良かったと思う。

僕にとって文武両道とは大事なことなので、この記事を読んで、やる気が出た。これからは、うまく現地校、補習校、野球などの割り合いをつかみ、しっかりと良い。

児童作品 3年 詩を書こう テーマは「昆虫」

こん虫 横地 実優



ちょうちょは いるか 花は あるか
はちは いるか みつは あるか



ありは いるか
すは あるか
こんちゅう いるか
いのち あるか



◆パトロール当番予定表 9月28日◆

これは8・9月当番一覧表に記載された予定です。
変更の場合はこの表とは異なりますのでご注意ください。

	学年	順位	児童生徒氏名
★AM1	リーダー	小3	20 野田 優綺
			21 浅川 侑士
			22 ミトラ 海
			23 大瀧 梨々花
			25 原田 あゆみ
			26 古舘 咲季
			27 メイバー 愛彩
★PM1	リーダー	小3	28 戸田 康太
			29 西尾 信哉
			30 甲斐 律気
			32 森 千紘
			33 真鍋 舞桜
			34 宇津澤 元
			35 森 惟吹

学級紹介 No 5

幼稚部

宙組



ぼくは、宙組の教室にすむ「すすおばけ」です。ぼくのすみかは教室の天井です。普段は大きな子供が教室にいるけれど、土曜日になると、なぜか小さい子供たちがこの教室にわんさかやってきます。まあ、その元気なこと。先生みたいな中年の女の人は、眼鏡をかけていて、いつも大きな声で、何かいっています。ぼくは日本語も少しわかるようになってきました。

子供たちは、よく笑ったり先生のお話を聞いたり折り紙をしたり先生のピアノに合わせて歌を歌ったりして、楽しそうにしています。時々、感のいい子供がいて、「先生、あれ何？」と天井のぼくを指さすことがあって、どきっとしたことがあります。「すすおばけみたい！」と子供に言われたときには、冷や汗をかきました。先生は「先生もわからないよ、なんだろうね」と子供たちについていますが、先生も子供たちも本当はぼくの正体をうすうす気づいているのかも知れません。

何はともあれ、ぼくは土曜日にこの子供たちにあうのが楽しみです。いつまでも元気で、笑顔一杯でいてくれるといいなあ。

<担任：辻村淑美>

学籍 転出 小1 A：田辺瑠唯

在籍数（9月21日現在） 390名
幼39名 小253名 中68名 高30名

Japanese Language Supplementary School of Houston

12651 Briar Forest Drive, Suite 105, Houston, Texas 77077
Tel.281-531-6743 / Fax.281-531-6795(事務局 火~金曜日)
Tel.Fax 713-973-0659 (職員室 土曜日のみ)

E-mail: jlssh@jeihouston.org

Home Page: www.jeihouston.org

H.P.に於て学校便りをカラーでご覧になれます。

(文責 : 校長 山岡 清孝)